

# ぴか! 創

令和5年度 図工・美術部報  
発行：7月20日（木）

## 感性の磨き方

岡崎市現職研修委員会図工・美術部  
部長 長谷川 勝一

何気ない日常の中で、ふと心動かされる場面がある。旅先で見た美しい景色、雑貨屋の棚で見たユニークな置物、道端で見つけた小さな花、見慣れた街並みが黄昏色に染まる瞬間。「あっ、きれい」「これ、おもしろいね」「美しい」。一瞬の感動を思わず言葉にすることがある。しかし多くの場合、その感動は数分後には消え、もとの日常に戻ってしまう。心動く瞬間は人によって異なるであろうが、その一瞬に気づき、感じ取る鋭敏な感性は、いくつになっても失いたくないものである。

年齢を問わず、美しいと感じたものを素直に「美しい」と受け止める感性は、初期の段階では極めて直感的、感覚的なものである。それ故に、時間の経過とともに意識化されたものが無意識へと薄れていく。自分はなぜ美しいと感じたのか、この問いをもつことによって、美への意識はより強固となり、心に残る感動となる。「なぜ美しいと感じたのか」。この問いを求めるときに働くのが、「造形的な見方・考え方」である。

自分が美しいと感じたのは、色彩の組み合わせによる効果、純粋な色彩の美しさなのか。異種または同種の形を組み合わせることによって生み出される効果、フォルムそのものの美なのか。あるいは、用いられた素材の組み合わせや素材感、仕上げられた表面の感じ、光の種類や強弱による色や形態の見え方によってなのか。

このように、様々な造形的な見方を基に対象とかかわる行為は、対象の造形的な美しさと結びつく。そして、どの造形的な見方をすると、自分が感じた美しさの根拠となるかを、繰り返し問い、考える。この活動が「対象を深く味わう」という行為である。感性はこういった体験によって磨かれる。年齢は関係ない。大人は大人で、子供は子供なりに磨けばよいのだ。造形的な見方・考え方を働かせ、豊かな感性を育むことは、図工・美術の枠にとらわれない、人生そのものを豊かにすることだと言ってよい。

## 図工・美術部 夏季研修会のお知らせ

### ① 授業力・教師力アップセミナー 基礎編

- 日 時 7月26日（水）受付8：45～ 講義・研修9：00～11：30
- 場 所 少年自然の家
- 内 容 ネイチャークラフト体験
- 講 師 高橋 誠 様

### ② 授業力・教師力アップセミナー 専門編

- 日 時 8月1日（火）受付8：30～ 講義・研修9：00～11：30
- 場 所 総合学習センター研修室1, 2
- 内 容 水彩絵の具の効果的な使い方、魅力ある題材づくり
- 講 師 堀口 宏章、中根 勅子

### ③ 三河教育研究会 造形部夏季研修会

- 日 時 8月2日（水）受付13：00 講義・研修13：30～15：55
- 場 所 豊川市文化会館 中ホール
- 内 容 図画工作を学ぶ意味～ひらめきの生まれるところ～
- 講 師 奥村 高明 様

# 図工・美術部 WEB資料活用のお知らせ

図工・美術の授業で児童・生徒に見せる参考作品に…  
先生方の教材研究用として…

おかざきっ子展の題材アイデアとして…

**WEB資料** を、ぜひご活用ください！

## ① 「リトル絵画作品集」

戻る 小学校：1年 2年 3年 4年 5年 6年 中学校：1年 2年 3年

小学校 5年

※過去のリトルアーティスト作品展入賞者の作品が、学年別に見ることができます。拡大して、細かな筆のタッチも見ることができます！  
(校内のネットワークでのみ閲覧可能です。)

## ② 「実践事例集」

学校番号	学校名	ブロック名	
小28	岩津小学校	岩津・南ブロック	
題材名	学年	6	指導者
家康もびっくり！岡崎のNEW児	時数	10	三浦 祐輝 島 真梨子

■ 指導の工夫

- 「岡崎」「家康」をキーワードに調べ学習をしながらイメージを広げ、家康もびっくりするような新しい案を考え、アルミ缶を使って立体的な作品をつくる題材に取り組んだ。
- 案の立体的なイメージをもったりどんなテーマで組み立てられているのかを理解したりすることができるよう、本物の案を用意して鑑賞する時間を設けた。
- 平面を立体にする技術を身に付けるために、アルミ缶を切り開いた板を使う段階で、画用紙を用いて平面を立体にする練習や試作づくりを行った。

■ 制作過程と子供の学び

○画用紙を使って、案の試作づくりをする。

画用紙を使って試作品を作ったので、どんな感じの案が思いつけるのかイメージをもつことができました。友達の見聞の仕方も参考にしたいです。

○完成作品

【作品解説】  
岡崎の有名なものが何か考えたときに、花火大会を思い出し、大きく

■ 制作手順

- 案のつくりを学ぶために、本物の案を鑑賞する。
- テーマを踏まえながら、「岡崎」「家康」をキーワードに、

※各学校のおかざきっ子展作品実践事例が、学校別に見ることができます。制作手順も記載されていて、参考になります！  
(各校1学年のみ掲載されています。)

## 《WEB資料の閲覧方法》

- ① 「OKリンク」を開く。
- ② 「現職研修委員会ホームページ」をクリックして開く。
- ③ 「図工・美術部」をクリック。

## 自主研修会についてのアンケート

図工・美術部の今後の自主研修会について、みなさまからの要望や困り感に添った内容を取り上げていきたいと考えています。そこで、QRコードを読み取っていただくか、下記のURLにアクセスをしていただき、Formsのアンケートに9月1日(金)までにお答えください。よろしくお願いたします。

アンケートURL：<https://forms.office.com/r/gxFUJupBKw>

